(書式 2 - 2 - 4)

親権者の変更を求める調停申立書

家事調停申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所 御中

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

申立人 〇 〇 〇 〇 印

親権者変更調停申立事件

1 当事者の表示 別紙のとおり

2 申立の趣旨・実情 別紙のとおり

貼用印紙額 金〇〇円

予納郵便切手 金〇〇円

当事者の表示

本 籍 ○○市○○町○○丁目○○番地

住 所 〒○○○-○○○○
○○市○○町○○丁目○○番○○号

申 立 人 ○○○○

生年月日 昭和○○年○○月○○日生

本 籍 ○○市○○町○○丁目○○番地 *s a h i C h u o*

住 所 〒○○○-○○○○
○○市○○町○○丁目○○番○○号

相 手 方 ○○○○

生年月日 昭和○○年○○月○○日生

本 籍 ○○市○○町○○丁目○○番地

住 所 〒○○○-○○○○
○○市○○町○○丁目○○番○○号

未成年者（子） ○○○○

生年月日 昭和○○年○○月○○日生

申立の趣旨

未成年者〇〇〇〇（平成〇〇年〇〇月〇〇日生）の親権者を相手方（父）
〇〇〇〇から申立人（母）〇〇〇〇に変更する。

との調停を求めます。

申立の実情

- 1 申立人と相手方とは、平成〇〇年〇〇月〇〇日に離婚し、その際に未成年者の親権者を相手方（父）と決めました。
- 2 相手方は、申立人と離婚してしばらくしてから、酒におぼれる様な生活を送り、未成年者の養育監護を放置しただけでなく、平成〇〇年〇〇月からは、未成年者の養育を児童福祉施設に委託している状況です。
- 3 未成年者には、その養育監護にあたって親族の温かい愛情が必要です。申立人は、現在パートによって収入を得ていますが、自分の手もとで申立人の両親の協力を受けながら、十分に未成年者の養育監護することが可能です。よって、未成年者の親権者の変更を求めて本申立に及ぶ次第です。

添付書類

戸籍謄本

2通（申立人分・相手方分）

以上

解説

(申立の趣旨)

離婚に際して未成年者の子の親権者を父と定めていましたが、この親権者を母に変更する旨の申立です。

(申立の実情)

- 1 親権者を父と定めた経過の説明です。
- 2 親権者（父）の未成年者に対する養育監護の状況の説明です。親権者の変更については、未成年者の福祉・利益のために必要が認められる場合に変更の申立ができます（民法第819条第6項）。
- 3 未成年者の親権者変更につき、変更後の親権者（母）の生活状況を説明して、十分に養育監護のできることを明らかにして下さい。